

- 布製マスクの配布希望の申出について、令和3年12月24日（金）から令和4年1月28日（金）まで受け付けたところ、申出件数及び配布希望の枚数を集計・精査した結果 及び できるだけ多くの方に配布しつつ効率的な配送を行う観点も踏まえた配布の仕方等を整理しましたのでお示しします。
- こうした配布の仕方に基づき、本日から配送を順次開始してまいります。

## 1. 申出件数及び配布希望の枚数の集計・精査の結果

	合計		平型マスク			立体型マスク		
	件数	枚数	件数	配布希望枚数		件数	配布希望枚数	
				合計	最大値		合計	最大値
個人	約33万件	約1億8,240万枚	約22万件	約8,430万枚	1万枚	約24万件	約9,800万枚	1万枚
自治体	約1,800件	約930万枚	約1,200件	約400万枚	70万枚	約1,100件	約530万枚	36万枚
その他 〔 団体 介護施設等 〕	約3.4万件	約9,690万枚	約1.9万件	約4,650万枚	100万枚	約2.6万件	約5,030万枚	100万枚
合計	約37万件	約2億8,850万枚	約24万件	約1億3,490万枚	－	約27万件	約1億5,360万枚	－

※平型・立体型の両方を希望する場合があるため、件数の合計は一致しない

### <配布希望枚数の計算方法>

- Excel様式による申出については、自動で100枚単位に切り上げて表示された「送付枚数」欄ではなく、「必要枚数」欄に記載の枚数を計上した。
- 十の位や一の位の端数もそのまま計上した。
- 個人の申出について、1万枚超の希望枚数は、全て1万枚として集計した。
- その他（団体・介護施設等）の申出について、100万枚超の希望枚数は、全て100万枚として集計した。

## 2. 配布の仕方

### 配布先ごとの配布の仕方

#### <個人>

- ・ 使用目的欄・備考欄の記載を踏まえ、「マスク」として活用することが明確な国内の在住者を配布対象とする。
- ・ 平型・立体型の両方を希望している者には、平型のみを配布し、立体型は配布しない。
- ・ 住所が同一であって、申出者名が異なる申出については、希望枚数を合計して一つの住所に統一する。
- ・ 希望枚数が49枚以下の場合是一律に1住所当たり10枚、50枚以上の場合是一律に1住所当たり100枚配布する。

#### <自治体>

- ・ 原則として、平型・立体型ともに、配布希望枚数どおりに配布する。

#### <その他（団体・介護施設等）>

- ・ 使用目的欄・備考欄の記載を踏まえ、「マスク」として活用することが明確な国内の団体を配布対象とする。
- ・ 平型・立体型の両方を希望している団体には、平型のみを配布し、立体型は配布しない。
- ・ 1件当たり、平型は34,900枚を、立体型は540枚を上限とする（平型は34,900枚を超えるものは全て34,900枚、立体型は540枚を超えるものは全て540枚とする）。

※ 自治体及びその他（団体・介護）について、100枚未満や110枚等の十の位や一の位の端数は切り捨てる。

### 上記の配布の仕方を適用した配布件数・枚数

	件数	平型マスク		立体型マスク	
		件数	配布枚数	件数	配布枚数
個人	約30万件	約21万件	約2,060万枚	約8.9万件	約880万枚
自治体	約1,800件	約1,200件	約400万枚	約1,100件	約530万枚
その他 〔団体 介護施設等〕	約3.3万件	約1.9万件	約2,670万枚	約1.4万件	約560万枚
合計	約33万件	約23万件	約5,130万枚	約10万件	約1,970万枚

(参考) 在庫 (R4.2末)		
平型	立体型	合計
約5,130万枚	約1,970万枚	約7,100万枚

※このほかに配布対象外品が約730万枚（次頁）

※自治体は、平型・立体型の両方を配布する場合に件数が重複するため、件数の合計が一致しない

### 3. 配布のスケジュール等

#### スケジュール

- ・ 4月1日から配送を順次開始し、5月末頃までを目途に配送を完了する予定。

#### 配布希望者への周知

- ・ 配布の仕方やスケジュール等については、本資料や厚生労働省ホームページ等によりお知らせすることとし、配布希望者に対する個別の連絡は行わない。

#### 費用の見込み

- ・ 配送費用は、概算で、約3.5億円程度になる見込み。（個人への配送：約3.1億円、自治体・団体への配送：約0.4億円）
- ・ このほか、関連する費用として、コールセンター費用等が約1.4億円程度になる見込み。

#### ※ 配布対象外品の取扱い

今回配布するもの以外に、不良品が約170万枚（令和2年に実施した国の検品で不良品とされたもの）、未検品のものが約530万枚（10枚単位で包装され1枚ずつの検品ができなかったもの等）、還付品が約30万枚（配送先の都合で送り返されたもの）あり、これらについては、再資源化による処理を条件として、本日から一般競争入札による公募を開始し、業者選定後速やかに処理する予定（費用は数百万円程度になる見込み）。